



民生委員・児童委員はいつもあなたのそばにいます

稲枝民児協だより

2025年2月1日

第63号

発行

稲枝地区民生委員

児童委員協議会

編集：広報部



稲枝地区には、26名の民生委員児童委員と3名の主任児童委員が活動しています。各委員は担当地域のほかに、6つの部会に分かれて活動をしています。今年度の各部会の活動を報告します。

主任児童委員部会 富江 智代乃

主任児童委員部会では、令和6年度より始まった「一歳おめでとう訪問」の取り組みで、各地区担当の民生委員児童委員とともにお祝いのプレゼントと子育て情報をお持ちして、1歳を迎えられたお子さんの家庭を訪問しました。この訪問をきっかけに地域とのつながりができ、保護者の皆さんの子育ての安心につながればと考えています。

また、「子育て井戸端会議」を各月の第2・第4金曜日に行いました。第2金曜日にはおもちゃで思い思いにゆったりと遊びました。第4金曜日では地域の方を講師に迎えて親子リトミックやヨガ、人形劇を楽しみました。さらに季節の行事を取り入れた制作をするなど、親子で様々な活動を行ってきました。毎回参加していただく方もたくさんおられ、保護者同士の和やかな交流も見られました。わずかな時間ではありますが、親子でほっこりできる時間と場所であればと考えています。

今後もこのような活動を通して、保護者の方が安心して子育てができるようにサポートしていきたいと考えています。



11月22日 子育て井戸端会議 親子ヨガの様子

障がい者福祉部会 部長 山田 孝

令和6年、当部会では次の3点に取り組みました。

- 1 稲枝民生委員児童委員協議会の全体研修会の企画
- 2 彦根市民生委員児童委員の研修会への参加(2回)
- 3 稲枝民生委員児童委員協議会県内研修の企画

令和6年度稲枝地区民生委員児童委員協議会障がい者福祉部会では、部員の研修として新型コロナウイルスで開催されていなかった「かすみ会まつり」にスタッフとして参加しました。かすみ会は海瀬町にあります海瀬寮の後援会です。キッチンカーや各種団体が出店したマルシェに並び、来場者にストライクアウト等のゲームを楽しんでいただきました。加えて3月に宇曾川沿いにありますタンポポ作業所の見学予定です。

2の活動は彦根市全体の研修会への参加です。1回目は「ひこね障害者まちづくりプラン」について彦根市障害福祉課の方から研修を受けました。2回目は発達障害者支援センターの役割について研修しました。

3の活動は稲枝民児協全体研修として障がい者福祉部会が企画運営をしました。障害児入所施設滋賀県立信楽学園および滋賀県福祉用具センターを訪問しました。信楽学園では、園生が作業実習をしている様子を見学させていただき、園の運営について園長先生からお話を聞きました。福祉用具センターではベッドから箸、スプーンに至るまで様々な用具の使い方を学びました。

広報部会 部長 安居 勉

広報紙を年3回発行し、4,700部を稲枝地区に全戸配布し、主な公的施設にも届けています。今年度は、8月1日号の「稲枝民児協だより」では「認知症」について、11月1日号では「孤独・孤立」を特集しました。今回の2月1日号は、稲枝地区民生委員児童委員協議会の各部会の活動報告になっています。

今年度4月1日発行の彦根市民生委員児童委員協議会連合会の広報紙「ねっと彦根」では、主任児童委員部会の活動として、市内各地域で定期的に開催されている、子育てひろばを紹介しました。

今後も、住民の方に寄り添った民生委員児童委員の活動に役立つ広報に努めたいと思います。



昨年に引き続き、稲枝地区の保育園、幼稚園の年長さんの「5園なかよし会」を開催させていただきました。今年は、滋賀県民生委員児童委員協議会連合会のキャラクター「びわっ湖ミンジー」にも参加してもらい、園児の皆さんも大喜びでした。

昨年から、みずほ保育園・ふたば保育園・ことぶき保育園・稲枝東幼稚園・ひかりの森こども園の5園から、93名の子どもたちと20名の先生方、民生委員児童委員の皆さんが参加し、全員が一緒になってゲームを楽しみました。

一段と少子高齢化の進む稲枝地区の将来を担う子どもたちの、就学前の友達づくりを行う行事として、今後も続けていきたいと思っております。

なお、今年から子どもたちを会場の稲枝地区体育館まで送迎するバスの予算をつけていただきました。ありがとうございました。



10月24日 5園なかよし会 ダンシング玉入れ

高齢者福祉部 部長 麻野 尚

今年度の当部会の主な取り組みは、以下の諸点です。

①稲枝の特定非営利活動法人(NPO法人)ホームスイートホームが経営されている施設(彦根市南デサービスセンターやじょいふるあっといなえ、湖の辺の道、ぬくもりの家みかさつかさ、じょいふるびわこ)を訪問し、見学させていただきました。

②稲枝民児協の月例会で、当部会が企画を担当する輪番制の研修会で、彦根市認知症HOTサポートセンターから講師(野村武司さん)をお招きし、認知症についての講話を聞きました。

③彦根市民児協連・高齢者福祉部会の研修会のなかで、彦根市消防本部の救急救命士の方から、実演を交えながら、胸骨圧迫の仕方やAEDの使い方について学びました。

以上の取り組みの中で、特に印象に残ったのが認知症です。誰でも、年をとるほど認知症になる可能性は高くなると言われています。施設訪問や講話を通して認知症に対する認識が深まりました。

人権部 部長 高木 富三

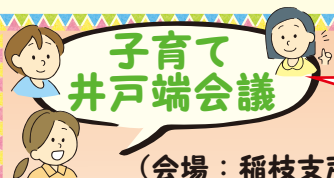
稲枝民児協・人権部会では、人権への理解を深めるために講演会や現地研修を行っています。

人権といっても、その範囲・内容は多く、子どもの人権・高齢者の人権・障がいのある人の人権など彦根市では17項目の取り組みがなされています。

さらに、世界には「人種差別」「難民」の増加などの人権問題があります。また、「民族紛争」「地域紛争」などによっても多くの人権問題が発生しています。そして、環境破壊は人類の安全をおびやかす問題となっています。

21世紀は、「人権の世紀」と言われますが、これは「平和のないところに人権は存在し得ない」「人権のないところには平和は存在し得ない」ということだと思えます。

21世紀を真の「人権の世紀」にするためにも、人類の基本的なルールとして、人権を普遍的な文化にすることが、日本社会だけでなく国際社会でも求められています。



無料・
予約不要

(稲枝地区民生委員
児童委員の子育て支援)

(会場：稲枝支所北隣・南老人福祉センター)

毎月第2・第4金曜日(10:00~11:30)に開催。

0歳児から就学前までの親子が気軽に交流できる場所、子育てにホッと一息つける場所です。

2/14

3/14・4/11

5/9・6/13

7/11

いずれも

第2金曜日

自由
遊び

2月28日(金)「ひな祭り」にむけて

3月28日(金) リズム体操(リミッ)

4月25日(金)「端午の節句」にむけて

5月23日(金) 親子水遊び

6月27日(金)「七夕祭り」にむけて

7月25日(金) リズム体操(リミッ)



2024年12月13日 クリスマスのつどい